

授業で使える「しまくとぅば」文例集

沖縄県立芸術大学しまくとぅば実践教育プログラム開発事業

平成31年2月28日

沖縄県立芸術大学 附属研究所



はじめに

1. 本文例集について

この「授業で使える『しまくとぅば』文例集」は、沖縄県立芸術大学音楽学部琉球芸能専攻の講義等での挨拶や指導の際に用いられる会話を想定して作成しました。

2. 文体について

琉球芸能では「組踊」などの詞章をはじめ、さまざまな場面で常体（＝普通体）と敬体（＝丁寧体）とを区別しています。そのような接遇表現に慣れるため、教員は「常体」、学生は「敬体」で発話するというかたちに沿って記述しています。

3. 記述内容についてー使用言語についてー

本文例集に記述された「しまくとぅば」の文は、琉球芸能で主に使用される首里のことばを採用しています（戦前に生まれ、現在80歳前後の話者の方々が使用することば）。CD（6頁添付）を聞くことで、実際の発音を知ることができます。



しまくとぅば実践教育研究会「かな表記」一覧

（単語例は「首里のことば」を採用しています）

- ・単語例の当該の音には下線を付しました。
- ・見出し語欄の「～」は語中の時の発音表記です。
- ・㊦は文語を示し、㊧は新語を示しています。
- ・音声表記欄の「～」は発音の幅（音声のゆれ）を示しています。

見出し語	音声表記	（単語例ひらがな：漢字）			
あ	[ʔa]	（あみ：雨）	が	[ga]	（がちまい：大食い）
い	[ʔi]	（いみ：夢）	ぎ	[gi]	（まぎさん：大きい）
う	[ʔu]	（うた：歌）	ぐ	[gu]	（ぐんぼー：ゴボウ）
え	[ʔe]	（えーく：櫂）	げ	[ge]	（うとうげー：顎）
お	[ʔo]	（おーじ：扇）	ご	[go]	（ごーやー：苦瓜）
～あ	[a]	（しあん：思索）	ぐわ	[gwa]	（ぐわんす：祖先）
～い	[i]	（とぅい：鳥）	ぐい	[gwi]	（ゆまんぐい：夕暮れ）
～う	[u]	（かう：㊦顔）	ぐえ	[gwe]	（ぐえつたい：ぬかるみ）
～え	[e]	（おーえー：喧嘩）	さ	[sa]	（さなじ：禪）
～お	[o]	（におー：仁王）	し	[ʃi]	（しちや：下）
か	[ka]	（からじ：髪、あか：赤）	す	[su]	（すーじ：小道）
き	[ki]	（きじ：傷、きー：毛）	せ	[se]	（せー：㊦バック）
く	[ku]	（くさ：草、てーく：太鼓）	そ	[so]	（そーきぶに：あばら骨）
け	[ke]	（けー：さじ、うけー：お粥）	しゃ	[ʃa]	（たっしゃ：達者、健康）
こ	[ko]	（こーじ：麹、うこー：線香）	しゅ	[ʃu]	（しゅーしん：㊦恋慕。執心）
くわ	[kwa]	（くわい：会）	しえ	[ʃe]	（いーまかしえー：論争）
くい	[kwi]	（くいー：声）	しよ	[ʃo]	（ちぶるしよーかん：脳脊髄膜炎）
くえ	[kwe]	（くえー：鯨）	ざ	[dza]	（ゆむざる：猿の尊称）
			じ	[dʒi]	（じん：お金、みじ：木）
			ず	[dzu]	（ずこー：㊦園工）
			ぜ	[dze]	（ぜーきん：㊦税金）
			ぞ	[dzo]	（ぞーきん：㊦韓巾）

じゃ	[dʒa]	(<u>じ</u> ゃー：産、 <u>き</u> じゃい：階段)	ぱ	[pa]	(<u>かん</u> ぱち：傷跡の一種)
じゅ	[dʒe]	(<u>じ</u> ゅー：尻)	び	[pi]	(<u>び</u> りんばらん：べちゃくちゃ)
じえ	[dʒe]	(<u>かん</u> じゅーく：鍛冶屋)	ぶ	[pu]	(<u>ぶ</u> ーかー：風船)
じよ	[dʒo]	(<u>じ</u> ょーぐち：門口)	べ	[pe]	(いっ <u>べ</u> ー：とても)
た	[ta]	(<u>た</u> ー：田、 <u>きた</u> ：柎)	ぼ	[po]	(<u>かん</u> ぼー：艦砲)
ち	[tʃi]	(<u>ち</u> び：尻、 <u>かち</u> ：垣)	びゃ	[pja]	(<u>る</u> っ <u>び</u> ゃく：六百)
つ	[tsu]	(<u>き</u> ょーし <u>つ</u> ： ◎ 教室)	びゅ	[pju]	(いっ <u>び</u> ゅー：一俵)
て	[te]	(<u>て</u> ーく：太鼓、 <u>ぐ</u> てー：力)	ま	[ma]	(<u>ま</u> ーち：松)
と	[to]	(<u>と</u> ーふ：豆腐)	み	[mi]	(<u>み</u> ろく：彌勒)
てい	[ti]	(<u>て</u> いーだ：太陽、 <u>て</u> いち：敵)	む	[mu]	(<u>む</u> ーちー：鬼餅)
とう	[tu]	(<u>と</u> うー：十、 <u>う</u> とうげー：顎)	め	[me]	(<u>め</u> ーばー：前歯、 <u>やん</u> めー：病)
だ	[da]	(<u>だ</u> び：葬式、 <u>く</u> んだ：服ら履)	も	[mo]	(<u>も</u> ー：野原、 <u>も</u> ーき：儲け)
で	[de]	(<u>で</u> ーじな：大変な)	みゃ	[mja]	(<u>み</u> ゃーぎ： ◎ みやげ)
ど	[do]	(<u>ど</u> ーぐ：道具)	みゅ	[mju]	(<u>み</u> ゅー：妙)
でい	[di]	(<u>で</u> い <u>き</u> やー：秀才、 <u>ま</u> でい：まで)	みよ	[mjo]	(<u>み</u> よーじ： ◎ 名字。姓。名前)
どう	[du]	(<u>ど</u> うーてー：胴体、 <u>ま</u> どう：間)	つや	[ʧja]	(<u>つ</u> やー：お前)
つあ	[tsu]	(<u>ま</u> つ <u>あ</u> ー：人名。「松」さん)	つゆ	[ʧju]	(<u>つ</u> ゆん：言う)
つい	[tsi]	(<u>つ</u> い <u>み</u> ： ◎ 爪)	つよ	[ʧjo]	(<u>つ</u> よーいーぐわー：赤ちゃん)
つえ	[tse]	(<u>ま</u> つ <u>え</u> ー： ◎ 松は)	や	[ja]	(<u>や</u> くげー：夜光貝)
つお	[tso]	(<u>き</u> ょーし <u>つ</u> おー： ◎ 教室は)	い	[ji]-[i]	(いん：線、いー：絵)
すい	[si]	(<u>す</u> い <u>み</u> ： ◎ 墨)	ゆ	[ju]	(ゆー：湯、ゆーくー：いんちき)
ずい	[zi]	(<u>み</u> ずい： ◎ 水)	え	[je]-[e]	(<u>え</u> ー：へえ。ほう)
な	[na]	(<u>な</u> んちち：おこげ)	よ	[jo]	(<u>よ</u> ーんちち：ゆつくり)
に	[ni]	(<u>に</u> ーぶやー：ねばすけ)	ちや	[tʃa]	(<u>き</u> つ <u>ち</u> ゃき：つまずき)
ぬ	[nu]	(<u>ぬ</u> ち：命)	ちゅ	[tʃu]	(<u>ち</u> ゅーびよー：急病)
ね	[ne]	(<u>ね</u> ー：地震)	ちえ	[tʃe]	(<u>ふ</u> い <u>ち</u> えー：額)
の	[no]	(<u>の</u> ーすん：直す)	ちよ	[tʃo]	(<u>ち</u> よーでー：兄弟)
にゃ	[nja]	(<u>に</u> ゃふいん： ◎ さらに)	ら	[ra]	(<u>ら</u> く：寮。「だく」とも)
にゅ	[nju]	(<u>に</u> ゅーいん： ◎ 入院)	り	[ri]	(<u>り</u> ーじ：礼儀。贈り物)
は	[ha]	(<u>は</u> じち：針突き。入れ墨)	る	[ru]	(<u>る</u> くじゅー：六十、 <u>る</u> ー：牢屋)
ひ	[çi]-[hi]	(<u>ひ</u> や：えい。それ)	れ	[re]	(<u>れ</u> ん：聯、 <u>と</u> う <u>れ</u> ー：取れ)
ふ	[fu]	(<u>ふ</u> に：骨、 <u>ら</u> ふてー：豚の角煮)	ろ	[ro]	(<u>ろ</u> ー：蠟燭。「どー」とも)
へ	[he]	(<u>へ</u> い：おい)	つわ	[ʧwa]	(<u>つ</u> わーちち：天気)
ほ	[ho]	(<u>ほ</u> ーち：帯)	つうい	[ʧwi]	(<u>つ</u> ういーちよー：茴香)
ひゃ	[ça]	(<u>ひ</u> ゃーい：早魁、日照り)	つうえ	[ʧwe]	(<u>つ</u> うえーき：富、 <u>つ</u> うえーく：糧)
ひゅ	[çu]	(<u>ひ</u> ゅーちち：ひよめき)	わ	[wa]	(<u>わ</u> ち：脇、 <u>わ</u> ん：私)
ひよ	[ço]	(<u>ひ</u> よーし：機会、きっかけ)	うい	[wi]	(<u>う</u> いーるー：紐)
ふあ	[fa]	(<u>き</u> ー <u>ぬ</u> ふ <u>あ</u> ー：木の葉)	うう	[wu]	(<u>う</u> うとう：夫、 <u>う</u> うーじ：砂糖黍)
ふい	[fi]	(<u>ふ</u> い <u>じ</u> ：罷、 <u>あ</u> ふいー：兄)	うえ	[we]	(<u>う</u> えーうえー：わあわあ)
ふえ	[fɛ]	(<u>ふ</u> えー：南、 <u>う</u> ふえー：少しは)	うお	[wo]	(<u>う</u> おーじ：王子)
ば	[ba]	(<u>ば</u> っ <u>べ</u> ー：間違ひ)	ん	[ʔn][ʔm] [ʔn][ʔn]	(<u>ん</u> に：稲、 <u>ん</u> じゅん：出る)
び	[bi]	(<u>び</u> んとー：弁当、 <u>び</u> ん：紅)	ん	[n][m] [ɲ][ŋ]	(<u>ん</u> に：胸、 <u>ん</u> ちゃ：土)
ぶ	[bu]	(<u>ぶ</u> し：達人、 <u>き</u> ぶし：煙)	ー	[:]	(長音)
べ	[be]	(<u>べ</u> ー：倍、 <u>べ</u> ーる：いやだ)	っ	[kk][pp] [tt][tʃw]...	(促音)
ぼ	[bo]	(<u>ぼ</u> ー：棒)			
びゃ	[bja]	(<u>さん</u> び <u>ゃ</u> く：三百)			
びゅ	[bju]	(<u>び</u> ゅー：廟)			
びよ	[bjo]	(<u>び</u> よーち：病氣)			

講義開始時の例



なまから 授業 はじみらな。
 「今から授業を始めようね。」
 № 01 ※学生へ「始めよう」と促す言い方。

なー、はじみーんどー。
 「もう、はじめるよ。」
 № 04 ※応答なしでも使用できる。

№ 02 うー。「はい。」
 № 03 うー。
うにげー さびら。
 「はい、よろしくお願いします。」



**～さのー ゆくていどう
 ぅうるい？**
 「～さんは 休んでいるの？」
 ※欠席している学生の確認。

№ 05・06 例 05：大城 例 06：鈴木

**～さのー やしむんでい
 しらしぬ あいびーたん。**
 「～さんは 休むと 連絡がありました。」
 例 07：大城・例 08：鈴木

№ 09 № 07・08
**あれー ちゅーや
 ゆくとーいびーん。**
 「彼(彼女)は今日は 休んでいます。」



№ 10 **とー、んな すりとーみ？**
 「さて、皆さんそろってる？」

№ 11 **っやーがっゆしゅー ちからんたくとう、
 なー ちゅけーのー いち んーでー。**
 「君が知っていることは聞こえなかったので、もう一度言ってごらんさい。」

№ 12 **くねーだんし くばたる 資料や むっち ちー？**
 「前回配った資料は持ってきたか。」

№ 13 **CDぬ うとー ちかりーみ？
 なーふいん ポリューム あぎーみ？**
 「CDの音は聞こえる？ もっとボリュームを上げようか。」

№ 14 **なー はじみていん しむみ？ しこーえー なとーみ？**
 「もう始めてもいい？ 準備はできてる？」

№ 15 **先週や まーまでい さがやー？**
 「先週はどこまでやったかな？」









№ 16 **くれー くぬめーぬ 授業ううてい
 ならーちゃしが、うびとーみ？**
 「これはこの前の授業で教えただけど、覚えているかな？」



- ① № 17 わん あとうから くいけーし、
ねーびっし んーでー。
「私の後から繰り返し、まねしてみなさい。」
- ② № 18 ぬー やていん しむくとう ちち んーでー。
「何でもいから質問してごらん。」
- ③ № 19 とー、あんしえー、めーんかい いちゆみ。
「さあ、じゃあ、前に進むか。」
- ④ № 20 まじえー、わんから ゆでい んーだ いー。
「まずは、私から読んでみようね。」
- ⑤ № 21 わん あとうから ゆでい んーでー。
「私の後について、読んでごらん。」
- ⑥ № 22 んなっし ゆでい んーだな。
「みんなで読んでみようね。」
- ⑦ № 23 なまぬ とうくる なー ちゆけーん ゆでい んーでー。
- ⑧ № 24 とー、うっさやー。「よし、そこまでね。」
- ⑨ № 25 (または) つんままでいっし しむさ。「そこまでいいよ。」
- ⑩ № 26 うふいぐわー めーんかい むどうてい んーだな。
「ちょっと前に戻ってみようね。」
- ⑪ № 27 ゆー、わかていー？
「よくわかった？」
- ⑫ № 28 くれー いっペー てーしちどー。
「これはとても大切だよ。」
- ⑬ № 29 くれー 基本どー。しかっとう うぶりよー。
「これは基本だよ。しっかり覚えてね。」
- ⑭ № 30・31 くれー かんぬーなくとう やくとう、
ゆー、*~~ そーきよー。*の部分はさまざまな単語で言い換え可能。
例 30：びんちよー (勉強) 「これは肝要だから、よく~~しておきなさいよ。」
例 31：ちーく (積古)

学習活動時の例


教員
(常体)


-  **N° 32・33** くんどうぬ 授業までいねー、*ぬーぬー にちーてい *~~くーよー。 *の部分はさまざまな単語で言い換え可能。
 例 32: びんちよーっし (勉強して) 「次の授業までには、何々について~~しておきなさいよ。」
 例 33: うびてい (覚えて)
-  **N° 34** くぬ くとうにちーてい ぬーがな ちちぶさる くとー ねーに? 「このことについて、何か聞きたいことはないかな?」
-  **N° 35** いっぺー ゆー でいきとーさ。 「大変よく出来ているよ。」
-  **N° 36** とー、なとーんどー。 「うん、いいだろう。」
-  **N° 37** なー ちゆけーん っし ぬーでー。 「もう一度やっごらん。」
-  **N° 38** っやー むのー ばっぺーとーんどー。 「君のものは間違えているよ。」
-  **N° 39** あねー あらんどー。 っやー むのー ばっぺーとーんどー。 「そうじゃないよ。君のものは間違えているよ。」
-  **N° 40** たった じょーじ などとーさ。 「だんだん上手に (うまく) なっているよ。」

授業終了時に使えるしまくとぅば文例


授業終了時の例

教員
(常体)

 **N° 41** くまうてい うわらやー。 「ここで終わろうね。」

 にふえー でーびたん。 「ありがとうございました。」






学生
(敬体)

 **N° 42** なー、くりっし うわらな。 「もう、これで終わろうね。」

 **N° 43**

※以下のNo44~48については、No41・42の授業終了の会話前に用いてもよい。

教員
(常体)

-  **N° 44** なー いいー じぶん などとーさやー。 「いい頃合いになっているね。」
-  **N° 45** ちゆー やくままでいやー。 「今日はここまでだね。」
-  **N° 46** くれー 来週ん ちぢきーんどー。 「これは来週も続けるよ。」
-  **N° 47** 来週や 学園祭 やくとう、やしみどー。 (事前に行事などで休講が決定していた場合。)
「来週は学園祭なので、休講だよ。」
-  **N° 48** 来週や 出張ぬ あくとう、やしみんない っさやー。 (緊急な事情などで休講にする場合。)
「来週は出張があるので、休講しようね。」

授業で使える「しまくとぅば」文例集

平成31年2月28日 発行

本文編集 鈴木耕太・仲原穰・西岡敏・波照間永吉・比嘉いずみ

文例考案 高良則子・仲原穰

CD 編集 知花竜海（赤瓦レーベル）

音源話者 国吉朝政（首里儀保出身）

発行 沖縄県立芸術大学附属研究所

那覇市首里金城町3-6 Tel : 098-882-5040

沖縄県立芸術大学しまくとぅば実践教育プログラム開発事業研究会

鈴木 耕太	(沖縄県立芸術大学 附属研究所 講師)
高良 則子	(沖縄県立芸術大学 全学教育センター 教授)
麻生 伸一	(沖縄県立芸術大学 全学教育センター 准教授)
仲嶺 伸吾	(沖縄県立芸術大学 音楽学部琉球芸能専攻 教授)
比嘉 いずみ	(沖縄県立芸術大学 音楽学部琉球芸能専攻 准教授)
阿嘉 修	(沖縄県立芸術大学 音楽学部琉球芸能専攻 准教授)
波照間 永吉	(沖縄県立芸術大学 名誉教授)
仲原 穰	(県立芸大非常勤講師、沖縄県立芸術大学附属研究所共同研究員)
西岡 敏	(沖縄国際大学教授、沖縄県立芸術大学附属研究所共同研究員)
幸地夏希	(しまくとぅば実践教育プログラム開発事業事務担当)

CD音源および本文例集の著作権は沖縄県立芸術大学附属研究所にあります。
許可無き内容の無断転載及び複製等の行為を固く禁じます。

